

注意: やむをえない理由により、予告なしに担当講師が代講または変更となることがあります。講座開始後、この変更を理由に講座をキャンセルされる場合、受講料の返還はいたしません。

講座名 講座コード	TOEIC® 600 010001A	担当者	川手ミヤジェイエフスカ恩	水曜日
サブタイトル	繰り返しの学習			
対象レベル	TOEIC®受験未経験者～得点アップを目指す学習者			
講座の内容	当講座では、TOEIC®テストで 600 点以上のスコア達成を目標に、演習形式で教科書をこなしていきます。 本講座には、質問シートがあり、各学習者と教員のコミュニケーションが円滑にとれるように工夫されています。			
講座の進め方 ・到達目標	当講座では TOEIC®テストで 600 点以上のスコア達成を目標に、教科書中心に、全てのパートを一通り網羅して演習形式で学習を進めていきます。			
この講座で重視している項目	<input type="checkbox"/> 会話 <input type="checkbox"/> 作文 <input type="checkbox"/> 読解 <input type="checkbox"/> 聴解 <input type="checkbox"/> 文法 <input type="checkbox"/> 発音 <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> その他: TOEIC®の問題形式になれ、テストのパターンを習得する			
使用言語	<input type="checkbox"/> 全て日本語 <input type="checkbox"/> 全て英語 <input checked="" type="checkbox"/> 日本語と英語の併用			
使用予定教材、配付資料、参考書・辞書、勉強の留意点、受講者へのメッセージなど	『はじめての新TOEIC®テスト全パート総合対策』 必要に応じて、教授方法や授業計画を調整していきます。 参考書(購入任意): 小石裕子, 『改訂版 TOEIC® TST 英文法出るところだけ』, (2015)アルク 必要に応じて役に立つ参考書は、クラスで紹介します。			

注意: やむをえない理由により、予告なしに担当講師が代講または変更となることがあります。講座開始後、この変更を理由に講座をキャンセルされる場合、受講料の返還はいたしません。

講座名 講座コード	TOEIC® 730 010002A	担当者	森田 鉄也	月曜日
サブタイトル	包括的 TOEIC 対策			
対象レベル	TOEIC®600点から700点程度			
講座の内容	テキストに従いすべてのパートを包括的に学習します。			
講座の進め方 ・到達目標	すべてのパートを扱い実力を上げていき730点以上をとれる実力をつけます。ペアワーク、グループワークには積極的に参加することが求められます。一方的に講義をする形式ではありません。基本授業はすべて英語で行いますが、文法用語などまれに日本語も使用します。			
この講座で重視 している項目	<input type="checkbox"/> 会話 <input type="checkbox"/> 作文 <input checked="" type="checkbox"/> 読解 <input checked="" type="checkbox"/> 聴解 <input checked="" type="checkbox"/> 文法 <input type="checkbox"/> 発音 <input type="checkbox"/> プレゼンテーション			
使用言語	<input type="checkbox"/> 全て日本語 <input type="checkbox"/> 全て英語 <input checked="" type="checkbox"/> 日本語と英語の併用			
使用予定教材、 配付資料、参考 書・辞書、勉強 の留意点、受講 者へのメッセー ジなど	テキストは『ミニ模試 トリプル 10 TOEIC® L&R テスト』を使用します。			

注意: やむをえない理由により、予告なしに担当講師が代講または変更となることがあります。講座開始後、この変更を理由に講座をキャンセルされる場合、受講料の返還はいたしません。

講座名 講座コード	TOEIC® 860 010003A	担当者	叶澤 恵	火曜日
サブタイトル	ハイスコアを目指す TOEIC®演習			
対象レベル	既にTOEIC®を受けた経験があり、次に800点台の高スコアを目標とする方のクラスです。			
講座の内容	リスニングとリーディングの広範にわたる問題の演習を通して、語彙を増強し、TOEIC®試験 860 点以上を目指していきます。			
講座の進め方 ・到達目標	TOEIC®860 点のガイドラインは「Non-native として十分なコミュニケーションができる」ことであるため、インプット、アウトプットを意識した学習を通じ、英語の運用能力を伸ばすことを目的とします。 授業は、2016 年 5 月からの新形式に対応した新しい版の教科書を中心に、適宜プリントを使って進めていきます。TOEIC®のリスニングをリーディングのパートと毎回平行して扱い、問題は原則として授業中に解いていく演習形式にします。プリントや映像も使用して、楽しみながらワンランク上の英語力をつけるための勉強方法も紹介していく予定ですので、積極的に授業に参加してください。			
この講座で重視している項目	<input type="checkbox"/> 会話 <input type="checkbox"/> 作文 <input checked="" type="checkbox"/> 読解 <input checked="" type="checkbox"/> 聴解 <input checked="" type="checkbox"/> 文法 <input type="checkbox"/> 発音 <input type="checkbox"/> プレゼンテーション			
使用言語	<input checked="" type="checkbox"/> 全て日本語 <input type="checkbox"/> 全て英語 <input type="checkbox"/> 日本語と英語の併用			
使用予定教材、配付資料、参考書・辞書、勉強の留意点、受講者へのメッセージなど	テキスト: Bruce Rogers 著 <i>Complete Guide to the TOEIC® Test, 4th Edition</i> (ISBN978-1-337-39653-0) 【講師からの注意事項】 洋書のテキストで個人の注文ですと入手に時間のかかる可能性が大きいいため、定められたテキスト販売期間内に所定の販売所でテキストを購入していただくようお願いいたします。			

注意: やむをえない理由により、予告なしに担当講師が代講または変更となることがあります。講座開始後、この変更を理由に講座をキャンセルされる場合、受講料の返還はいたしません。

講座名 講座コード	TOEFL® 010004A	担当者	川手ミヤジエイエフスカ恩	火曜日
対象レベル	TOEFL iBT®受験未経験者～得点アップを目指す学習者			
講座の内容	当講座では各セクションを通して、短期間でのスコア改善(向上)に役立つテストの受け方や重要点を考えます。さらに、四技能(リスニング・リーディング・ライティング・スピーキング)におけるそれぞれの重要ポイントを紹介し、実際に問題を解いてみることにより問題への取り組み方を学び、受験者が持てる力を十分に発揮できるようにしていきます。本講座では、文法学習には焦点をあてません。			
講座の進め方 ・到達目標	当講座は TOEFL iBT® について、基本から固めていくことを目標とします。 四技能(リスニング・リーディング・ライティング・スピーキング)におけるそれぞれの重要ポイントや、勉強方法を説明してから練習問題をこなしていきます。 また、クラス活動に、積極的に参加することを望みます。			
この講座で重視 している項目	<input type="checkbox"/> 会話 <input type="checkbox"/> 作文 <input type="checkbox"/> 読解 <input type="checkbox"/> 聴解 <input type="checkbox"/> 文法 <input type="checkbox"/> 発音 <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> その他: テストに役立つ四技能に関する情報			
使用言語	<input type="checkbox"/> 全て日本語 <input type="checkbox"/> 全て英語 <input checked="" type="checkbox"/> 日本語と英語の併用			
使用予定教材、 配付資料、参考 書・辞書、勉強 の留意点、受講 者へのメッセー ジなど	使用予定教材: 川手-ミヤジエイエフスカ 恩 & Mierzejewski, S. (2015 updated version), 『TO 『完全攻略! TOEFL iBT®テスト模試 3 回分』, アルク(2800 円+税) ISBN (978-4-7574-2623-8) <u>必要に応じて、教授方法や授業計画を調整していきます。</u> 参考書に関しては、授業の時にお知らせします。			